



IT導入補助金

2024年度導入事例



2025/02/26 初版

はじめに

宮崎電子機器で過去(2023年度・2024年度)に採択された製品一覧

製品名	2023年度	2024年度
弥生会計	12	4
弥生販売	8	1
Gaia	6	6
ACELINK NX-CE 会計	3	1
クロノスperformanceクラウド	2	1
PCAクラウド会計	3	
PCA商魂	2	
PCA商管	2	
TimePro-NX 就業	1	1
デキスパート基本部	1	1
奉行クラウド	1	1
GLOOBE Architect	2	
TimePro-NX 給与	1	
商奉行クラウド	1	
蔵奉行クラウド		1
商蔵奉行クラウド	1	
ACELINK NX-CE 販売	1	
勤怠管理クラウド	1	
給与奉行クラウド	1	
PCAサブスク会計	1	
建設大臣NX	1	
販売大臣NX	1	
弥生給与	1	
会計王	1	
PCA建設業会計DX	1	
レッツ原価管理	1	
楽楽精算	1	
Edge Tracker 勤怠管理	1	
どっと原価	1	
その他	6	3

IT導入補助金2025の詳細

枠 / 類型	通常枠	インボイス枠 インボイス対応類型			
活用イメージ	ITツールを導入して、業務効率化やDXを推進	ITツール等を導入して、インボイス制度に対応			
補助対象経費	ソフトウェア購入費 クラウド利用料(最大2年分) 導入関連費	ソフトウェア購入費 クラウド利用料(最大2年分) 導入関連費 ハードウェア購入費			
補助額	5万円～150万円	ITツール1機能 ～50万円	ITツール2機能以上 ～350万円	PC・タブレット等 ～10万円	レジ・券売機等 ～20万円
補助率	中小企業：1/2 最低賃金近傍の事業者：2/3	中小企業：3/4 小規模事業者： 4/5	補助額が50万円を超えるまで 補助率は左記の通り その後は2/3	1/2	1/2

※最低賃金近傍の事業者：3か月以上地域別最低賃金+50円以内で雇用している従業員数が全従業員数の30%以上であることを示した事業者
※小規模事業者の定義につきましては『IT導入補助金2025』のHPに掲載してある、インボイス枠「交付規定」4ページをご確認ください

目次

01 会計ソフト

02 販売管理ソフト

03 受発注ソフト

04 勤怠管理ソフト

05 給与ソフト

06 土木工事積算システム

07 建設業向けソフト

01 会計ソフト

2024年度採択 **7件**

全業種

\ オススメ! /



弥生会計

4件採択

(例)小規模事業者の場合

弥生会計24 プロフェッショナル
セットアップ・サービスメニュー

平均価格 ￥136,000

平均補助金額 ￥108,800

実質導入金額 ￥27,200

インボイス枠だから補助率最大4/5!

(小規模事業者の場合は補助率4/5・中小企業の場合は補助率3/4)

その他にも...

PCAクラウド会計

1件採択

PCAサブスク会計

1件採択

ACELINK NX-CE 会計

1件採択

インボイス枠の場合には、ハードウェアの申請も同時に出来ます。
補助率1/2 ※PC・タブレット等(上限10万) レジ・券売機等(上限20万)

02

販売管理ソフト

2024年度採択 **2件**

卸売業

製造業

\ オススメ! /



弥生販売

1件採択

(例)小規模事業者の場合

弥生販売24 プロフェッショナル
セットアップ・サービスメニュー

平均価格 ￥180,600

平均補助金額 **￥144,480**

実質導入金額 ￥36,120

インボイス枠だから補助率最大4/5!

(小規模事業者の場合は補助率4/5・中小企業の場合は補助率3/4)

その他にも・・・

MJSLINK DX 販売大将

1件採択

インボイス枠の場合には、ハードウェアの申請も同時に出来ます。
補助率1/2 ※PC・タブレット等(上限10万) レジ・券売機等(上限20万)

03

受発注ソフト

2024年度採択 **2件**

卸売業

製造業

\ オススメ! /



蔵奉行クラウド

1件採択

(例)小規模事業者の場合

蔵奉行クラウド Jシステム(2年分)
奉行クラウド 環境構築
奉行 導入指導サービス
セットアップ・サービスメニュー

平均価格 ¥670,000

平均補助金額 **¥536,000**

実質導入金額 ¥134,000

クラウドは最大**2年間分**補助金申請可能!

インボイス枠だから**補助率最大4/5!**

(小規模事業者の場合は補助率4/5・中小企業の場合は補助率3/4)

インボイス枠の場合には、ハードウェアの申請も同時に出来ます。
補助率1/2 ※PC・タブレット等(上限10万) レジ・券売機等(上限20万)

04

勤怠管理ソフト

2024年度採択 **2件**

全業種

\ オススメ! /



クロノスPerformanceクラウド

1件採択

TimePro-NX 就業

1件採択

クラウドは最大**2年間分**補助金申請可能!
通常枠だから**補助率1/2!**

導入のきっかけは?

部署や時期によって勤務形態が変わる

現在使用している給与システムと連携させたい

タイムカードを使用しているため手入力作業が発生してしまっている

05 給与ソフト

2024年度採択 **3件**

全業種

\ オススメ! /



給与奉行クラウド

1件採択

給与奉行クラウドA/Eシステム(2年分)
奉行クラウド 環境構築
奉行 導入指導サービス

平均価格	¥462,000
平均補助金額	¥231,000
実質導入金額	¥231,000

クラウドは最大**2年間分**補助金申請可能!
通常枠だから**補助率1/2!**

その他にも...

TimePro-NX 給与

1件採択

ACELINK NX-CE 給与

1件採択

06

土木工事積算システム

2024年度採択 **6件**

建設業

\ オススメ! /



Gaia Cloud

6件採択

Gaia Cloud 基本ライセンス
Gaia Cloud 歩掛システム
Gaia Cloud 訪問サポートサービス

平均価格	¥1,000,000
平均補助金額	¥500,000
実質導入金額	¥500,000

通常枠だから**補助率1/2!**

導入のきっかけは?

積算作業をExcelや紙で行っていて
かなりムダな時間がかかっている

現在使用している積算ソフトの更新時期だ

外出先でも作業ができるようにクラウド化したい (Gaia Cloud)

07

建設業向けシステム

2024年度採択 3件

建設業

\ オススメ! /



AnyONE

1件採択

工務店・リフォーム会社の業務に特化した管理システムです。
大手・中堅企業様から一人親方様まで、規模感を問わず活用いただけます。
電気工事・設備工事などのさまざまな工程で使用できるのも特長の一つ。
あたらしい形で利益率アップを目指せる支援ソフトです。

デキスパート

1件採択

「デキスパート」シリーズは約30種類のソフトから構成される
土木工事の施工管理トータルソリューションシステムです。
それぞれのソフトが「デキスパート基本部」で工事名などの基礎情報を共有できるほか、
各ソフトのデータ連動に優れています。
技術提案から電子納品までの業務をトータルで管理でき
現場の施工管理を劇的に変化させることができます。

出来形管理システム

1件採択

建設土木工事の出来形管理業務を支援するソフトです。
i-Constructionや全国各地域の土木共通仕様書に対応。
略図や測定項目名が登録済みの状態で表示され、設計値と実測値を入力するだけで、
かんたん・迅速に美しい帳票を作成できます。

ご不明な点がございましたら、宮崎電子機器補助金担当までご連絡ください。
TEL : 0985-20-7666







IT導入補助金

2025をご検討の皆様へ



2025/02/26 初版

目次

01 IT導入補助金申請にあたっての注意事項

02 IT導入補助金2025の詳細

03 申請・導入までのフロー

01

IT導入補助金申請にあたっての注意事項

IT導入補助金は、お客様と支援事業者である弊社が共同で申請内容を作成し申請しますが申請および事業実施の主体はお客様になります。交付申請の際は内容を確認いただくとともに事業実施以降は下記の内容に留意していただくようお願いいたします。

交付申請内容の最終確認をお願いします

交付申請は一度提出すると変更することはできません。
特にITツールは交付申請内容通りに導入し、使用する必要があります。
弊社も確認しておりますが、申請内容に間違いが無いか最終の確認をお願いいたします。

補助金で導入したITツールは継続して使用する必要があります

ITツールは導入するだけでなく必ず使用する必要があります。
2030年3月31日までに使用しなくなったり、解約する場合は辞退届の提出が必要です。
ITツールの内容変更も辞退と見做されるケースがありますので、事前に弊社にご相談ください。

ITツールを使用しなくなったり解約すると補助金返還を求められる場合があります

下記のケースでは補助金返還を求められます。

- ・ITツールが固定資産の場合で償却期間内に廃却・譲渡した場合
- ・サブスクリプション契約の場合は補助金対象となった初期契約期間内（1年または2年）に使用をやめたり解約した場合。
- ・通常枠で150万円以上の補助金額を申請した場合で賃上げ目標達成状況判定前（最後の報告期間**2028年4月～7月以前**）に使用をやめたり解約した場合。

上記以外の場合は政府事務局判断になります。

ITツールを他社へ供与することは認められません

ITツールを他社へ供与することは認められず、発覚した場合は交付決定取消になります。
使用権(ライセンス等)の無償提供で本補助金の目的・趣旨に沿う場合のみ認められます。

02

IT導入補助金2025の詳細

「IT導入補助金」でIT導入・DX(デジタルトランスフォーメーション)による生産性向上を支援!

通常枠

- ・生産性の向上に資するITツール(ソフトウェア、サービス)の導入費用を支援します。
- ・クラウド利用料を最大2年分補助し、保守運営等の導入関連費用も支援します。

インボイス枠 / インボイス対応類型

- ・令和5年10月1日に開始されたインボイス制度への対応に特化した支援枠で会計・受発注・決済ソフトに加え、PC・タブレット・レジ・券売機等のハードウェア導入費用も支援します。
- ・小規模事業者は最大4/5補助し、補助下限はなく、安価なITツール導入も支援します。

／ 詳細はこちら ／

枠 / 類型	通常枠	インボイス枠 インボイス対応類型			
活用イメージ	ITツールを導入して、業務効率化やDXを推進	ITツール等を導入して、インボイス制度に対応			
補助対象経費	ソフトウェア購入費 クラウド利用料(最大2年分) 導入関連費	ソフトウェア購入費 クラウド利用料(最大2年分) 導入関連費 ハードウェア購入費			
補助額	5万円~150万円	ITツール1機能 ~50万円	ITツール2機能以上 ~350万円	PC・タブレット等 ~10万円	レジ・券売機等 ~20万円
補助率	中小企業: 1/2 最低賃金近傍の事業者: 2/3	中小企業: 3/4 小規模事業者: 4/5	補助額が50万円を超えるまで 補助率は左記の通り その後は2/3	1/2	1/2

※最低賃金近傍の事業者: 3か月以上地域別最低賃金+50円以内で雇用している従業員数が全従業員数の30%以上であることを示した事業者

03

申請・導入までのフロー

STEP 01



公募要領等のご確認

IT導入補助金のサイトや公募要領を読み、補助事業について理解をします。

詳しくはこちら▷

IT導入補助金2025



STEP 02



gBizIDプライムアカウントの取得

交付申請の要件には
gBizIDプライム (ID・パスワード等) が必要となります。
gBizIDプライムをお持ちでない場合は「gBizID」ホームページより取得をお願いします。
※gBizIDプライムアカウントID発行までの期間は、おおむね**2週間**となっております。
早めの申請手続きをお願いします。

詳しくはこちら▷

gBizID



STEP 03



「SECURITY ACTION」宣言の実施

この宣言は、中小企業・小規模事業者等自らが、情報セキュリティ対策に取り組むことを自己宣言する制度で
「★一つ星」または「★★二つ星」を宣言することを要件としています。
交付申請作成時に宣言済アカウントIDの入力が必要となります。

詳しくはこちら▷

Security Action



STEP 04



「履歴事項全部証明書」「納税証明書」の取得

法人の場合

- ① 履歴事項全部証明書(その1またはその2)▷ 法務局で取得 直近3カ月以内のもの
- ② 法人税の納税証明書(その1またはその2)▷ 税務署で取得 直近のもの

個人事業主の場合

- ① 運転免許証または運転経歴証明書または住民票▷ 直近3カ月以内のもの
- ② 所得税の納税証明書(その1またはその2)▷ 税務署で取得 直近のもの
- ③ 確定申告書▷ 税務署で受理されていることが確認できるもの

STEP 05



「交付申請支援フォーム(Excel)」の記入

交付申請支援フォームとは、交付申請時に実際に入力する項目をExcelシートにまとめたものです。
事前に入力していただくことで当日の申請時間の短縮になります。
通常枠の方は予め入力していただくことをオススメいたします。インボイス枠の方は任意です。

交付申請支援フォーム▷ 宮崎電子機器から送付いたします

STEP 06



交付申請

宮崎電子機器との共同作成・提出作業になります /

宮崎電子機器との間で商談を進め、交付申請の事業計画を策定します。
その後、中小企業・小規模事業者等のみなさまの交付申請は、以下の流れで行います。

- ① IT導入支援事業者から『申請マイページ』の招待を受け、代表者氏名等の申請者基本情報を入力する。
- ② 交付申請に必要な情報入力・書類添付を行う。
- ③ IT導入支援事業者にて、導入するITツール情報、事業計画値を入力する。
- ④ 『申請マイページ』上で入力内容の最終確認後、申請に対する宣誓を行い事務局へ提出する。

STEP 07



交付決定

交付申請内容の審査が完了すると、交付決定通知がされます。
通知を受けた申請者は補助事業者となり、補助事業を開始することができます。

STEP 08



ITツールの発注・契約・支払い

交付申請を完了し、事務局から「交付決定」を受けた後に
ITツールの発注・契約・支払い等を行うことができます。

重要

交付決定前に発注・契約・支払い等を行った場合は、補助金の交付を受けることが出来ません。ご注意ください。

STEP 09



事業実績報告

宮崎電子機器との共同作成・提出作業になります /

補助事業の完了後、実際にITツールの発注、契約、納品、支払い等を行った事が判る証憑を提出します。
証憑の提出は、以下の流れで行います。

- ① 中小企業・小規模事業者等のみなさまが『申請マイページ』から事業実績報告に必要な情報の入力および証憑の添付を行い、事業実績報告を作成する。
- ② 事業実績報告が作成された後、宮崎電子機器が内容の確認及び必要情報の入力を行う。
- ③ 最終確認後、中小企業・小規模事業者等のみなさまが事務局に事業実績報告を提出する。

STEP 10



補助金交付

事業実績報告が完了し、補助金額が確定すると、『申請マイページ』で補助額を確認できるようになります。
その内容を確認した後に補助金が交付されます。

STEP 11



事業実施効果報告

宮崎電子機器との共同作成・提出作業になります /

事業実施効果報告は定められた期限内に補助事業者が
『申請マイページ』より必要な情報を入力し、宮崎電子機器の確認を経て、提出してください。

重要

通常枠の場合1年度目、2年度目、3年度目の3回報告が必要となります。
インボイス枠の場合1年度目に1回の報告が必要となります。
※ただし賃金上げによる加点を受けている場合は1年度目、3年度目の2回報告が必要となります。

ご不明な点がございましたら、宮崎電子機器補助金担当までご連絡ください。
TEL : 0985-20-7666



